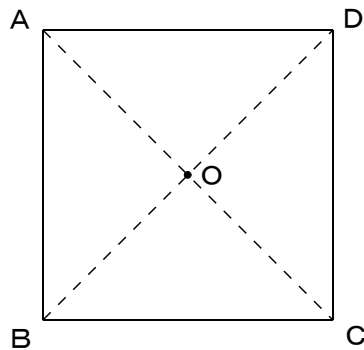


2020年度 本郷中学校(問題)

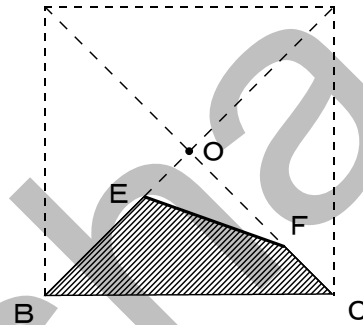
5

〔図Ⅰ〕のような1辺の長さが6cmの正方形があります。

これをAがCに重なるように折り、さらにDがBに重なるように折った後、EFをはさみで切り点Oを含む部分を取り除くと〔図Ⅱ〕の斜線部分のようになりました。



〔図Ⅰ〕



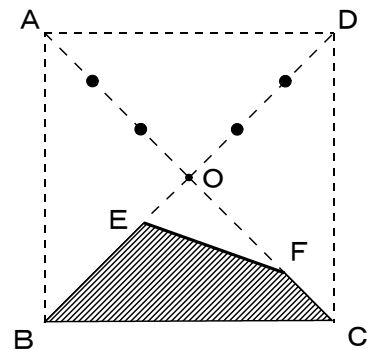
〔図Ⅱ〕

このとき、次の問いに答えなさい。

ただし、 $OE : EB = 1 : 2$ 、 $OF : FC = 2 : 1$ であり、円周率は3.14とします。

(1) 〔図Ⅱ〕の斜線部分を最初のように広げた時の面積は何 cm^2 ですか。

(2) (1)で求めた部分を斜線で表して、〔図Ⅲ〕を完成させなさい。ただし、定規を使用せず手書きしなさい。なお、〔図Ⅲ〕のOA、OD上の●はそれぞれを3等分する点です。



〔図Ⅲ〕

(3) (2)で完成させた斜線部分を辺CDのまわりに1回転させてできる立体の体積は何 cm^3 ですか。

2020年度 本郷中学校(解説)

5

- (1) 右図で、 $\triangle OBC$ の面積は

$$6 \times 6 \times \frac{1}{4} = 9\text{cm}^2 \quad \text{なので、}$$

$\triangle OEF$ の面積は

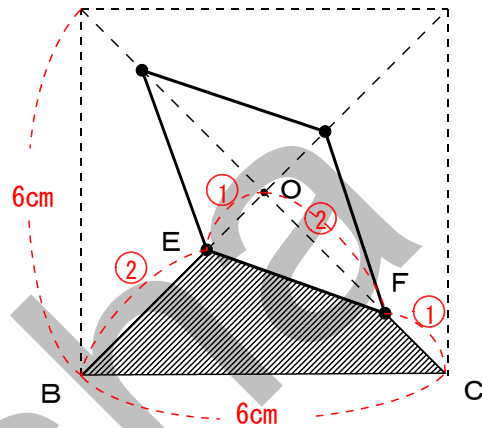
$$9 \times \frac{1}{2+1} \times \frac{2}{2+1} = 9 \times \frac{1}{3} \times \frac{2}{3} = 2\text{cm}^2。$$

よって、右図の斜線部分の面積は

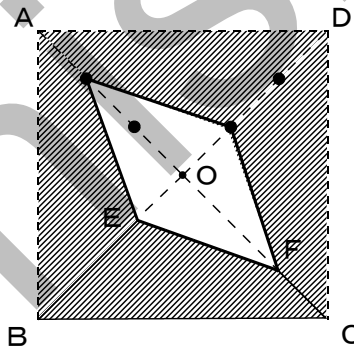
$9 - 2 = 7\text{cm}^2$ となる。

また、斜線部分を、最初のように広げると
面積はこの4倍になるので、

面積は $7 \times 4 = \underline{28\text{cm}^2}$ になります。



- (2) 右図のようになります。



- (3) (2)の図をCDの周りに1回転すると、
中心Oの移動距離は、半径 $6 \div 2 = 3\text{cm}$ の
円の周の長さに等しいので、
 $3 \times 2 \times 3.14 = 6 \times 3.14\text{cm}$ 。

よって、斜線部分をCDの周りに1回転

1回転させてできる立体の体積は

(1)より、底面積が 28cm^2 で高さが
 $6 \times 3.14\text{cm}$ の柱体の体積に等しい。

よって、体積は

$$\begin{aligned} 28 \times (6 \times 3.14) &= 168 \times 3.14 \\ &= \underline{527.52\text{cm}^3} \quad \text{です。} \end{aligned}$$

